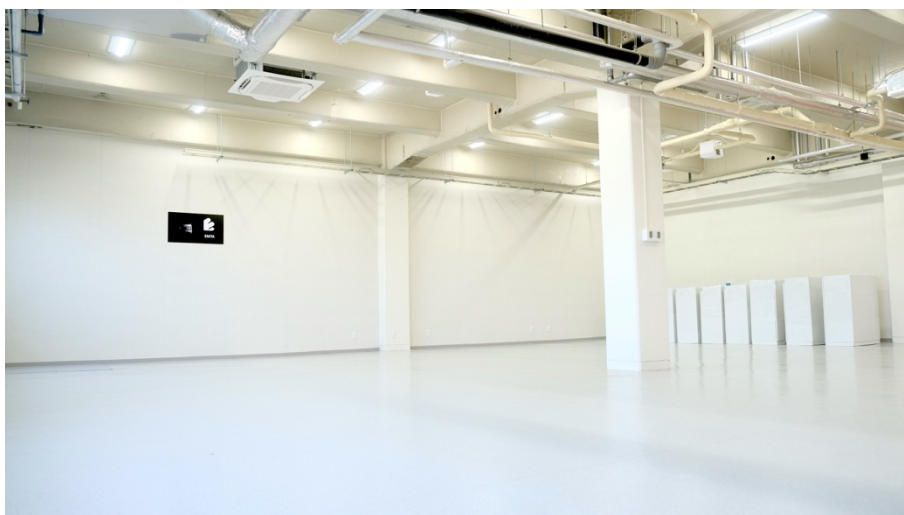


2026 年 7 月 21 日
株式会社 EMT

**EMT、日本のお客様の生活理解強化に向け、
横浜市に研究開発専用拠点「EMT R&D センター」を新設。
開発機能を国内で強化し、日本のお客様とともに作るクルマづくりへ**

株式会社 EMT(本社:神奈川県横浜市、代表取締役 CEO:何曉慶、以下当社は、2026 年 7 月 21 日、神奈川県横浜市港北区に研究開発専用拠点「EMT R&D センター」を開所しました。EMT R&D センターは、EMTA ブランドの製品開発に取り組んでまいります。日本のお客様の暮らしや移動、利用環境を深く理解し、その声を迅速に製品開発へ反映することで、一人ひとりに寄り添うクルマづくりを進めます。



EMT R&D センター



EMTA Official Teaser

研究開発の専用拠点「EMT R&D センター」を開所

当社は 2026 年 7 月 21 日、神奈川県横浜市港北区新吉田町に、研究開発の専用拠点「EMT R&D センター」を開所しました。

これまでも横浜市内で開発を進めてまいりましたが、本拠点の開設により、研究開発機能を専用環境へ集約・拡充し、より迅速で高度な開発体制を構築します。

本拠点は、日本のお客様の暮らしや移動のあり方を深く理解し、その知見を製品企画・デザイン・設計・車両評価等へ迅速に反映する中核拠点です。2027 年に発売予定の第一弾軽 EV をはじめ、後続モデルの開発にも活かしてまいります。

お客様と「共につくる」開発体制へ

当社は開発機能を国内に置き、セールス・サービスをはじめとするパートナー、そして地域、お客様とともにクルマをつくる体制を整えます。

販売やサービスの現場で得られるお客様の声を開発へと反映することで、EMTA が掲げる「Easy, Made to All - 一人ひとりに寄り添う顧客体験」を、製品の設計そのものから実現してまいります。本拠点は、単なる開発施設ではありません。販売・サービス・開発が日常的につながり、お客様の声を商品へと循環させる「共創の起点」として機能します。

CTO 山本浩二 コメント



私たちが目指すのは、日本で販売するクルマではなく、日本のお客様とともに育てていくクルマです。そのためには、開発の拠点をお客様の近くに置き、同じ現場で課題を見つけ、改善を積み重ねることが欠かせません。この R&D センターを起点に、販売・サービス・開発が一体となって、お客様一人ひとりにじっくりくるクルマづくりを進めてまいります。

EMT R&D センター 開所式を実施

開所日には、EMT の経営陣および R&D 部門のスタッフを中心に、開所式を実施いたしました。開所式では CEO 何からの挨拶の後、CTO 山本より R&D センターが担う研究開発機能の説明や、2027 年に発売予定の第一弾軽 EV に向けた 9 月から予定する国内実証実験のロードマップの説明が行われました。また EMT そして今後の EMTA の研究開発に関する構想なども発表されました。



EMT R&Dセンター概要		EMT
✓ 所在地	〒223-8501 横浜市港北区新吉田町3176番地	
✓ 面積	総面積：556.8㎡ Officeエリア 318.2㎡ ワークショップ 238.6㎡	
✓ 収容人員	50名（最大）	
✓ 事業所代表	山本 浩二	
✓ 主要業務	日本国内でのR&D業務 商品企画、ベンチマーク調査 設計スペック決定、国内適応実験 法規・認証、車両品質保証、市場品質改善 新モデルデザイン	

20

EMT R&Dセンターでの業務内容

EMT

新モデルデザイン

A white EMT van is parked inside a large, modern workshop or design studio. The space is filled with various pieces of equipment, including a large screen displaying a 3D model of the vehicle, and other vehicles in the background. The lighting is bright, highlighting the clean and professional environment.

設計スペック決定・国内適応実験

A white EMT van is driving on a snowy, winding road. The road is covered in a thick layer of snow, and the surrounding landscape is a snowy mountain range. The van is moving towards the viewer, and its headlights are on, illuminating the path ahead.

商品企画・ベンチマーク

Two people are sitting at a desk, working on laptops. The laptop screens show various charts, graphs, and data, including a bar chart and a line graph. The background shows a wall with more charts and data, indicating a data-driven planning process.

法規・認証、品質保証、市場品質改善

A group of people are sitting at a desk, working on laptops. The laptop screens show various charts, graphs, and data, including a bar chart and a line graph. The background shows a wall with more charts and data, indicating a data-driven planning process.

22

■ EMT R&D センター 概要

名称	EMT R&D センター
所在地	〒223-0056 神奈川県横浜市港北区新吉田町 3176
開所日	2026 年 7 月 21 日
面積	Office エリア 318.2 m ² 、ワークショップ 238.6 m ²
収容人数	50 名(最大)
事務所代表	山本浩二
主要業務	日本国内での R&D 業務 - 商品企画、ベンチマーク調査、設計スペック決定 - 国内適応実験、法規・認証、車両品質保証 - 市場品質改善、新モデルデザイン等

■ 会社概要

社名	株式会社 EMT
代表取締役	何曉慶(He Xiaoqing)
本社所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-7-1
設立日	2025 年 1 月 30 日
事業内容	自動車の企画・開発・販売
URL	https://www.emtacar.com/
ブランド名	EMTA(エムタ)